Creative Enzymes®

クロストリジウム・ボツリヌス由来の外因性酵素C3、組換え型

Cat. No. NATE-0874

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	エクソ酵素C3トランスフェラーゼは、ADPリボシル転移酵素であり、選□的にRhoA、RhoB、およびRhoCタンパク質のアスパラギン残基41をリボシル化し、それらを不活性化します。Cdc42やRac1などのRhoファミリーの他のメンバーに□しては非常に低い親和性を持ち、したがってこれらのGTPaseには影響を与えません。したがって、C3トランスフェラーゼはRhoA/B/Cシグナル伝達を特異的にブロックするための非常に強力で有用な試□です。
用途	細胞へのマイクロ注射またはピノサイトーシスによるRho活性のin vivo抑制。in vitroにおけるRho活性の抑制。
別名	クロストリジウム・ボツリヌス外因性酵素C3; 外因性酵素C3; 外因性酵素C3トランスフェラーゼ; C3トランスフェラーゼ

製品情報

種	ボツリヌス菌
由来	大腸菌
形態	凍結乾燥粉末
分子量	24 kDa
純度	> SDS-PAGEによる80%

保管・発送情報

保存方法	タンパク質は繰り返しの凍結-解凍サイクルにさらされるべきではありません。凍結乾燥されたタンパク質は、4°Cの乾燥状態（湿度<10%）で1年間安定しています。
安定性	タンパク質は、25 µlの蒸留水を加えることで1 mg/mlに再構成する必要があります。タンパク質は以下のバッファーに含まれます; 500 mM イミダゾール pH 7.5、50 mM トリス HCl pH 7.5、1.0 mM MgCl2、200 mM NaCl、5% スクロースおよび1% デキストラン。タンパク質の高い生物活性を維持するために、タンパク質溶液にDTTを1 mMまで補充し、「実験サイズ」の量に分注し、液体窒素で急速冷凍し、-70°Cで保存することが推□されます。タンパク質は-70°Cで保存した場合、6ヶ月間安定です。